

NPO法人日本PNF協会 第10回学術集会

「継承」

～目覚めよ次世代～

- 日時 2013年11月17日(日)
午前10時～午後4時
- 会場 帝京平成大学 池袋キャンパス 本館716号室
(JR池袋駅東口から徒歩12分、
東京メトロ有楽町線『東池袋駅』から徒歩10分)
- 内容 「野球肘について」
柏口 新二 (東京厚生年金病院 整形外科部長)
「怪我からの復活 ～現在そして未来～」
高橋 由伸 (読売巨人軍)
「中枢神経疾患に対するPNFアプローチ」
市川 繁之 (国際PNF協会アドバンスインストラクター)
「一般演題2題」
- 申込 <http://www.jpnpa.jp>をご覧ください



● 講師紹介



柏口 新二先生
東京厚生年金病院 整形外科部長

野球肘をはじめスポーツ外傷・障害について臨床・研究を行っている。著書として「肘実践講座 よくわかる野球肘 離断性骨軟骨炎」、「子どものスポーツ障害こう防ぐ、こう治す 親子で読むスポーツ医学書」などがあり、各地で野球肘に関する講習会や野球検診などで活躍されている。



市川 繁之氏
NPO法人日本PNF協会理事長
有限会社ウィル代表

アジアで唯一の国際PNF協会認定アドバンスインストラクターであり、PNFの普及、後進の育成に携わっている。臨床ではスポーツ選手から中枢疾患まであらゆる疾患にPNFを用いた施術を行っている。



高橋 由伸選手
読売巨人軍所属

天性の打撃センスを持ち、勝負強いバッティングが持ち味。定評のある守備でも積極的なスタイルを持つため、その代償として度重なる怪我を経験するも、PNFなど各種トレーニングを実施しながら、現在も主軸として活躍し、チームの顔・ベテランとして若手を牽引している。